
IS あの空へ

mas

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

IS あの大空へ

【Nコード】

N3552Z

【作者名】

mas

【あらすじ】

女性にしか満足に動かすことが出来ないISことインフィニット・ストラトス。

だが、男性にも関わらずISに対して高適性を示す世代があった。この話はそんな世代の最初の一人のお話です。

ブローグ

8月21日 太平洋沖

「こちら空母バージニア管制室、イーグル1機器チェックを行って下さい」

海の上には航空母艦を初めとする艦隊が、

「コントロールインターフェイス接続、動作不良なし。」

空にはヘリや航空管制機が、

「ハイパーセンサー感度良好。」

それら全てが、

「シールド、及びブーストエネルギー100%。」

俺の動きを注視している。

「コアネットワーク接続。」

恐れも緊張もない。

「こちら管制室了解。カタパルトへ。」

やって見せるぞ

「イーグル1発進どうぞ。」

たとえどんな奴がこようとも、

「イーグル1、F-15行きます?」

絶対に勝つ。

第2話

プロローグから2年前

アメリカ サウスカロライナ州

オーガスタ基地

サウスカロライナ州に位置するこの基地は試作機のテストを主な目的としているため
普段から最高水準の監視体制が引かれていたが今日はそれに輪をかけたように監視体制が強化されていた。

だがそれも今日この基地に運び込まれる物に対しては妥当な物なのかもしれない。

IS

またの名をインフィニット・ストラトス。

たった一人の少女によって創造され、3年前の後に白騎士事件と呼ばれる事件の折りにそれが持つ強大な力によって世界の形を大きく変化させた兵器。

その戦闘能力は想像を絶した。

白騎士事件の折3000発近くのミサイルを撃墜したIS通称白騎士を確保しようと、もてる最高の戦力を投入した各国だが、殆ど
の攻撃は傷を付けるどころか回避され、あたったとしてもシールド
に阻まれ傷一つ付かない。

おまけに短時間で3000発のミサイルを落とす攻撃力と戦闘機を
振り切る機動力さらにステルスと光化学迷彩まで持っているのだ。

唯一助かったのはISを支えるコアが製作者以外複製不可能で、製

作者は467機を最後にコアの製作を止めどこかにドロインしているという事か。

そんな訳でISは核に変わり各国の抑止力になっておりまた数も限られていることからISは国にとってかなり重要なのだ。

「にしても、基地の中に入るのに1時間かかるって．．．やりすぎだろ。」

そう俺たちはまだ訓練兵という身分ながらも今日の最新鋭のISであるYNF 24こと蜘蛛やる「じゃなかった、アラクネの搬入に立ち会っていた。」

「お前．．．．．国の最新モデルが見れるんだから文句言わないよ。」

「いや、最新鋭なら空軍のイーグルがいるじゃん。はあ、どうせならイーグルのほうが見たかった．．．．．」

「はあ、わざわざ教授が気を利かせてくれたんだから感謝しろよ．．．．．」

「まあ、そうなんだが．．．．．」

そう訓練兵ながらもこんな機会に恵まれているのは家の訓練校の教授のくじ引きで2名だけ

搬入に立ち会わせてくれるというご厚意のお陰なんだが、他の奴か

ら殴られるわ見れるのは補助アームが8本付いていることから蜘蛛や「じゃなくアラクネと呼ばれてるげて物だったり、あまり素直に喜べないんだよな……」

「はあ、イーグルだったらん「ほう、気を利かせてやれなくて済まんないエイデン訓練兵。」「げえ!!」

教授!？」

「え? ……! おはようございます教授!!」

「おはよう。ルーカス訓練兵。それにしてもエイデン訓練兵はともかくルーカス訓練兵までそんなに驚く事もなかるう? 私が連れてきたんだ、お前らのおもりをするのは私の役目だろう?」

「そうですが突然話しかけると……」

「それもそうか。それはそうとエイデン訓練兵アラクネも良い機体だからよく見ておくように。」

「はっ!! ミリたりとも見逃しません!!」

「ほう、なら基地に帰ってからのレポートエイデン訓練兵お前は2倍だ。なにそんなに熱心に見ていたなら余裕だろう?」

「なあ!!」

「レポート期待しているぞ? ルーカス訓練兵少し用事があるからこのアホのお守りをしていてくれ。」

「はっ!! 了解致しました!」

「うむ、それでは頼んだぞ？それといい子にしてるよエイデン？」

「なっ！？それじゃまるで俺が子供みたいにつ あ！ー！待ってくだ
さい教授！ー！」

「あっはっはっは！ー！いい気味だなエイデン！くくく・・・」

「くそ！ー！笑うな！ー！」

あと1時間もしないうちに自分の運命が大きく変わるなんてこれば
つちも考えて俺は思っても居なかった。

第2話（後書き）

はじめての小説投稿なのでダメな所があったらどんどん指摘してください！！

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n3552z/>

IS あの天空へ

2011年12月18日00時52分発行